

1 事業概要

事業名	都市計画道路新山口駅長谷線 街路整備事業
事業場所	山口市小郡下郷字渡り上式~小郡下郷字下松南
事業主体	山口県
事業期間	平成 25 年度 ~ 令和 元 年度 (西暦 2013 年度 ~ 西暦 2019 年度)
総事業費	3,713 百万円
事業目的	都市計画道路新山口駅長谷線は、JR新山口駅を起点とし、国道9号を経由して、地域高規格道路山口宇部道路長谷ICに至る幹線道路であり、JR新山口駅へのアクセス道路として、広域交通ネットワークの一部を担う重要な路線である。当該路線は山口県地域防災計画に基づく第二次緊急輸送道路に指定されており、防災上も重要な路線である。 当該区間は狭小な道路があるのみで、JR新山口駅と長谷ICへの連絡は、国道9号の一部区間を経由することから円滑なアクセスが阻害されている。このため、JR新山口駅と長谷ICを直結させる道路を整備することによりアクセス性を改善し、駅を中心とした交通結節点の機能強化を図るとともに、快適で潤いのある歩行空間を整備することで、にぎわいあふれる駅前の市街地形成を図るものである。
事業内容	○事業延長 L=0,34km ○道路幅員 W=23,0m (車道3,0m×2=6,0m、自転車歩行者道4,0×2=8,0m、植樹帯1,5m×2=3,0m) ○道路区分 第4種第2級 ○計画交通量 5,400台/日

2 事後評価の視点

(1) 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

【費用対効果分析】

区 分	事業採択時・計画変更時・再評価時
評価基準年	H 24 年度
事業費	3,000 百万円
工 期	H25年度 ~ H28年度
費用便益比	B/C = 1.5

【要因変化の分析】

- ・事業費は、約7億円の増となった。
- ・事業期間は、約3年の延伸となった。
- ・費用便益比は、事業採択時と比較し減少するものの1.0を確保している。

(2) 事業の効果の発現状況

【事業の効果の発現状況】

- ①当該路線の整備により、JR新山口駅から山口宇部道路長谷IC間までの移動距離が約0.3km、移動時間が約1分短縮し、アクセス性が改善された。
○JR新山口駅から長谷ICまでの信号交差点：7箇所（整備前） ⇒ 5箇所（整備後）
- ②「新山口駅ターミナルパーク整備基本計画」に基づいた駅前広場や自由通路の整備等と併せ、当該事業において快適で潤いのある歩行空間の整備を行ったことにより、駅前広場等でのイベント開催に寄与した。
○駅前広場及び自由通路でのイベント回数：4回/年（H27） ⇒ 50回/年（R2~R5）
- ③自転車歩行者道の整備により、歩行者・自転車と自動車の通行空間が構造的に分離され、小郡南小学校へ通学する児童をはじめとする歩行者及び自転車利用者の安心・安全な道路交通環境が確保された。

【事業の効果の発現状況に対する評価】

- ①アクセス性が改善されたことにより、JR新山口駅を中心とした交通結節点の機能強化が図られた。
- ②駅前広場等でのイベント開催に寄与し、にぎわいあふれる駅前の市街地形成が図られた。
- ③安心・安全な道路交通環境が確保され、歩行者と自転車利用者の安全性の向上が図られた。

(3) 事業実施による環境の変化

【変化の状況】

- ① 自然環境への影響
 - ・市街地における整備であり、自然環境への影響は少ない。
- ② 生活・住環境等への影響
 - ・自転車歩行者道及び植樹帯の整備により、安心・安全な道路交通環境が確保され、沿道の住民生活の安全性が向上した。
 - ・当該事業はバリアフリーの重点整備地区内での事業であるため、「道路の移動等円滑化基準」に合致した整備を行うことにより、沿道の住民の安心・安全な歩行空間が確保され、沿道の生活環境の改善が図られた。
- ③ 環境保全対策の効果の発現状況（措置を講じた場合）
 - ・排水性舗装の施工により、騒音の低減を図った。

(4) 社会経済情勢の変化

【変化の状況】

- ① 社会経済状況及び事業環境等の変化
 - ・JR新山口駅周辺の基盤整備である「新山口駅ターミナルパーク整備」が進められ、平成27年10月に「南北自由通路」、平成30年3月に「北口駅前広場」が供用し、駅周辺の利便性や回遊性が向上している。また、令和3年3月には「山口市産業交流拠点施設」が完成、令和4年4月には「山口松風館高校」が開校し、新たな交流やにぎわいが創出されている。
○JR新山口駅北地区重点エリア整備地区内の低未利用率：38%（H26）⇒18%（R5）
- ② 関連計画・関連事業の状況の変化
 - ・当該区間に近接して、山口市においてJR新山口駅から国道9号に接続する道路の整備及び駅前市街地再開発事業を行っており、さらなる交通の円滑化やにぎわいあふれる市街地の形成が図られる。

(5) 今後の事後評価の必要性

無し

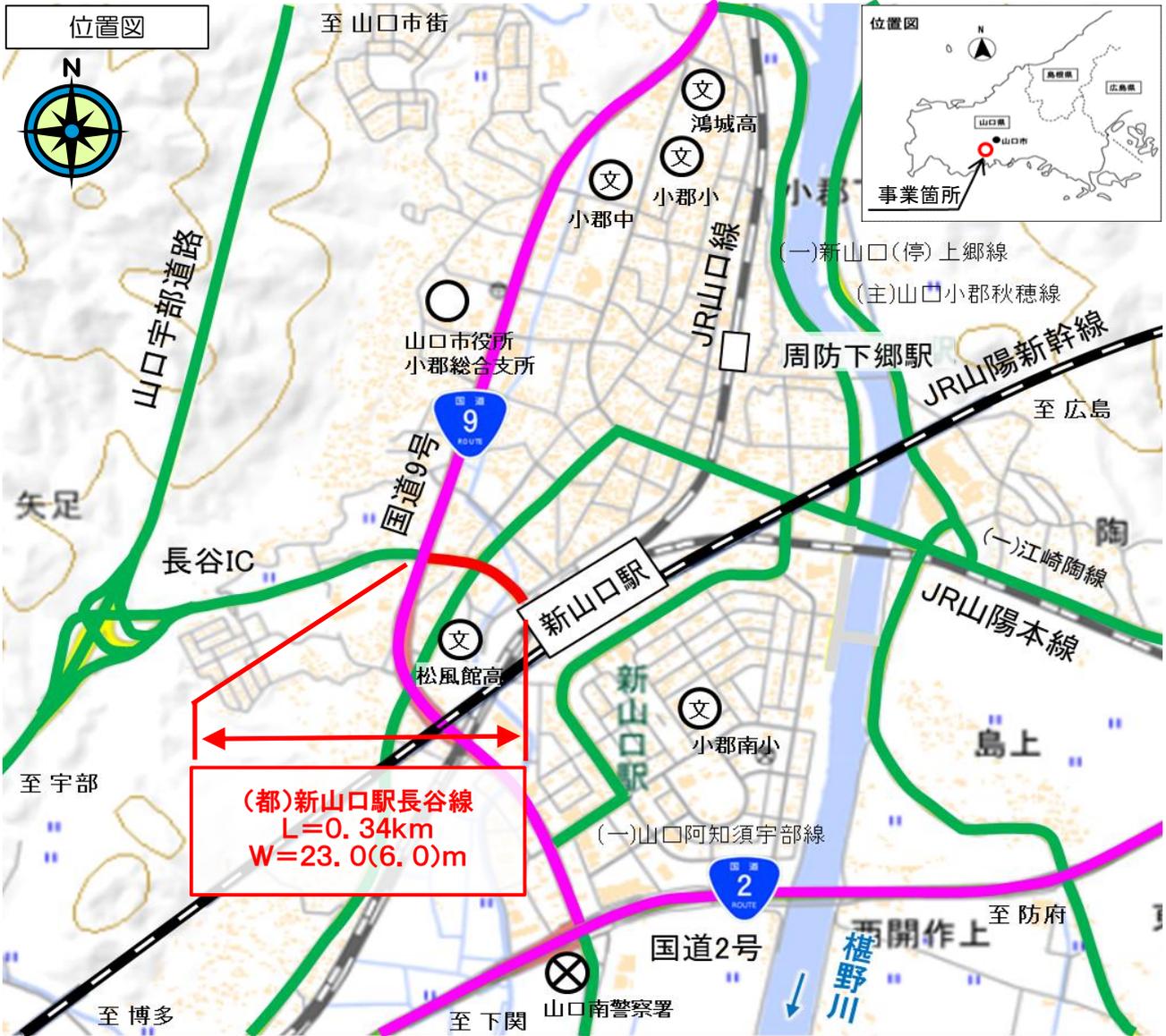
(6) 改善措置の必要性

無し

(7) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性

無し

都市計画道路新山口駅長谷線 街路整備事業



整備後の状況



整備後の状況